

バレエ伴奏の 役割と実際

講師：

ジョナサン・スタイル

(ロイヤル・アカデミー・オブ・ダンス音楽開発部長)



2007年 10月26日(金)~28日(日)

昭和音楽大学 南校舎6F・バレエスタジオ
(小田急線・新百合ヶ丘駅徒歩4分)

対象：

バレエのピアノ伴奏をされている方、
またはバレエのピアノ伴奏に今後関わる予定の方 ほか

内容：

26日(金) … 伴奏のための選曲について
27日(土) … 即興伴奏について
28日(日) … リハーサル伴奏について
3日間ともに午前中は理論編、午後は実践編(レッスン)を行います。

受講料：

15,000円(3日間通し)

※3日間通し以外での受講は出来ませんので、ご了承ください。

定員：20名

※定員になり次第締め切らせていただきます。

申込方法：

裏面をご参照ください。

入金方法：

申し込み受付後にご案内いたします。

主催・お問い合わせ

昭和音楽大学舞台芸術センター

バレエ研究所

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 [昭和音楽大学北校舎内]

TEL 044-953-9858 FAX 044-953-6652

[E-mail] ballet@tosei-showa-music.ac.jp



講師

ジヨナサン・スタイル [ロイヤル・アカデミー・オブ・ダンス音楽開発部長]

Profile

ロンドン大学ロシア語セルビア・クロアチア語科を首席で卒業後、ブリティッシュ・カウンシルの特別研究員としてクロアチアの首都ザグレブにある民族音楽学研究所で音楽理論の研究を行った。さらに英王室楽団長ウィリアムソンの助手を務めながら、作曲を学ぶ。その後イングリッシュ・ナショナル・バレエやベルリン・ドイツ・バレエ等でバレエ団ピアニストとして活躍、ムハマドフやアスイルムラトワらのバレエ・ピアニストも務めた。この他さまざまな作品において音楽アドバイザーとしての評価も高く、オンステージ・ピアニストとしても絶賛されている。2000年よりロイヤル・アカデミー・オブ・ダンス (RAD) に加わり、RADの指導者養成プログラムにおける音楽教育のすべてを担っている。2005年からはRADの音楽開発部門の責任者となり、ドイツ、スロヴェニアや日本などで伴奏者向けのセミナーを開催している。現在も世界各国のバレエ団でピアニストとして活躍する一方、伴奏音楽や舞踊に関する執筆活動も行なっている。

◎お申し込み方法

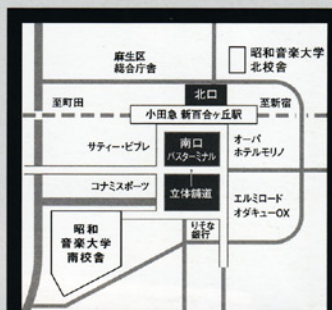
以下の欄にご記入の上、FAXを送信いただくか、以下の項目をE-mailまたはハガキにご記入の上、お送りください。

◎お申し込み先

[FAX] 044-953-6652

[E-mail] ballet@tosei-showa-music.ac.jp

[ハガキ] 〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6
昭和音楽大学バレエ研究所行



会場：昭和音楽大学 南校舎
6F・バレエスタジオ
(小田急線新百合ヶ丘駅徒歩4分)
*新宿から快速急行21分

バレエ伴奏の役割と実際 (10/26~10/28) 参加申込書

お名前	フリガナ		
ご住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		
電話番号	() -	FAX番号	() -
E-mail	@		
勤務先 (学校名)		役職 (学年)	
日中のご連絡先	() -		
この講座をどちらでお知りになりましたか			
ピアノ歴	年	バレエ伴奏歴	年

*お客様の情報は当研究所および本学の催しのご案内に利用させていただきます。それ以外の目的では使用致しません。

*定員になり次第締め切らせていただきます。